

特別展 鎌倉ゆかりの 芸能と儀礼

2018
10月27日(土)
▼
12月9日(日)

【開館時間】 午前9時30分～午後5時（入館は午後4時30分まで）
【休館日】 毎週月曜日
【交通】 みなとみらい線「馬車道駅」5番出口から徒歩1分
市営地下鉄「関内駅」9番出口から徒歩5分
JR「桜木町駅」「関内駅」からいずれも徒歩8分
〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60
TEL: 045-201-0926 FAX: 045-201-7364
<http://ch.kanagawa-museum.jp/>



神奈川県立歴史博物館
Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

主催：神奈川県立歴史博物館・文化庁

写真は『山之内八雲神社資料調査稿―祇園天王社を支えた人々―』（発行人小泉秀夫、2000年10月）より





鎌倉ゆかりの
芸能と儀礼

人間文化研究機構
「博物館・展示を活用した最先端研究の
可視化・高度化事業『列島の祈り』」
特別展



御霊神社例大祭の面掛行列 (2017)

北鎌倉（鎌倉市山ノ内）では、毎年7月になると盛大な祭礼が行われます。このお祭りでは山ノ内八雲神社の神輿が町内を巡行し、山崎北野神社の神輿と行き合います。途中、神輿は円覚寺、明月院、建長寺といった禅宗寺院を拝礼し、寺院の側でも読経をするなど神仏習合時代の名残を色濃く残しています。かつて、この祭礼には異形の面をつけた人々が行列で供奉していました。異形の面としては9月18日に行われる鎌倉坂ノ下御霊神社の古面も大変に有名です。山ノ内の古面は御霊神社の古面と共通する意匠を持ち、さらにはそれぞれが鶴岡八幡宮との所縁を明確に示しています。

この秋、両社に伝わるこれらの異形面を一堂に展示します。あわせて、大山や箱根に伝わる古面、江ノ島や金沢六浦に伝わる行道芸能の関連作品を多数陳列します。古都鎌倉に伝わる芸能と、古面、祭礼調度品。祭礼を体感された皆様には、用いられている作品をじっくりとご鑑賞いただきたいと思います。



重要文化財 獅子頭 宝城坊

㊤ 菩薩面 阿弥陀寺
㊦ 舞楽面 坂頭 極楽寺



円覚寺弁財天洪鐘祭附祭絵巻 江島神社 (部分図)



鎌倉に息づく儀礼や芸能を知るための講演会も充実

- 特別展連続講座 (全5回、いずれも土曜日)
「鎌倉ゆかりの信仰と儀礼」10月27日、11月10、17、24日、12月1日 14時～16時
- 特別展記念講演会
①「儀礼が生み出す中世東国の宗教世界」11月11日(日) 14時～16時
②「円覚寺洪鐘祭行列」(仮) 11月23日(金・祝) 14時～16時
- 特別展開連行事
現地見学会「鎌倉山ノ内の神輿行幸地を歩く」11月16日(金) 13時～16時
- 特別展開連行事
「展示を見てお面を作ろう」(子ども向け) 12月2日(日)

神奈川県立歴史博物館 〒231-0006 横浜市中区南仲通 5-60
TEL:045-201-0926 FAX:045-201-7364

- 学芸員による展示解説 (いずれも日曜日)
10月28日、11月4、11、18、25日、12月2日

※催しものの題名日程等は変更することがあります。
詳しくはホームページでご確認ください。

この展覧会は、日本女子大学の
協力と、JSPS 科研費 26220401
の助成を受けて開催されます。

科研費
KAKENHI



日本女子大学
JAPANESE WOMEN'S UNIVERSITY